県流域下水道事務所　2024年度　優秀技術者表彰特集

2024年11月20日

たゆまぬ努力で下水道の整備等に尽力

県流域下水道事務所

ごあいさつ

県流域下水道事務所長
磯野　健寿

このたび、令和６年度流域下水道事務所建設技術者表彰を受賞されましたこと、誠におめでとうございます。また、日頃より現場において、県民の安全安心確保のため、下水道の整備・改築等にご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

下水道は、霞ヶ浦や那珂川などの公共用水域の水質保全に加え、県民の皆様の健康や快適な生活環境の保全に不可欠な社会基盤であり、県土の更なる発展に大きく貢献するものであります。

今回、令和５年度に完成しました14件の建設工事の中から、特に優れた成績をあげ、高い評価を得られた技術者を表彰したものであります。受賞されましたお二方には、日頃のたゆみない努力と技術の研鑽の賜物と心より敬意を表します。今後とも技術力の向上に努められ、若手技術者の模範となり益々ご活躍されることをご祈念申し上げます。

塚本 克哉 氏

◎流域下水道事務所表彰

【受賞対象工事】
03国補鬼怒流下第91－1号、水処理施設2系1／2土木建築工事（下妻市中居指、鬼怒小貝流域下水道）

常総・塚田特定建設工事共同企業体

地域とともに豊かな生活環境をつくる
常総開発工業株式会社
取締役会長　石　津　健　光
代表取締役　石　津　正　美
本　社　〒314-0134　茨城県神栖市賀2108番地8
TEL　0299-92-3875㈹　FAX　0299-92-5505
http://www.josokk.co.jp/
支　店／水戸・佐原・つくば　営業所／土浦・成田・稲敷・鉾田

技術は優しさのために
特定建設業
塚田建材株式会社
代表取締役　塚　田　　隆
本　社　下妻市比毛29
電　話0296(43)6789
FAX 0296(44)5945

清水 賢一 氏

◎流域下水道事務所表彰

【受賞対象工事】
03国補那久流下第70－3号、管渠開削工事（圧送管二条化その３）（東海村村松、那珂久慈流域下水道）

総合建設業
東康建設工業株式会社
代表取締役　澤　畠　弘　樹
〒319－1106 茨城県那珂郡東海村白方538－2
電　話 029(282)2626
FAX 029(282)2742
E-mail : soumu@tokokensetsu.jp

区画線の管理を研修

県交通安全施設業協同組合 全国道路標識標示業協県部会

県交通安全施設業協同組合（小又純理事長、全国道路標識標示業協会関東支部県協会（宇都宮会長））は11月26日、水戸プラザホテルで「技術研修会」を行った。約70人の組合員お

石井委員長

宇都宮会長

小又理事長

よび協会員が出席した。

あいさつ「自動運転は、境町で自動運転バスの定常運行や、つくば市で自動運転バスの走行実証、常総市でマイクロモビリティー体験、そして日立市では全国初の一般県道での自動運転レベル４実験など、身近なものになりつつある。自動運転には欠かせない道路区画線の適正管理が今後も求められる」と話した。

多くの会員が出席した

続けて宇都宮会長は（本日は）石井委員長から自動運転の普及拡大に向けた道路に関する共同研究をはじめ、全国の区画線発生状況、車線逸脱事故を説明していただく。長時間になるが貴重な経験なので耳を傾けてほしい」と述べた。

講師は全国道路標識標示業協会の石井和夫路面標示委員長。国土交通省国土技術政策総合研究所から公表された「自動運転の普及拡大に向けた道路との共同研究」について、車線維持支援システム作動の観点から区画線の維持すべき水準などを話した。

石井委員長は（この研究の成果では）車載カメラによる区画線の検知率が大きく低下するとは剥離率60％」とし、「国の研究機関が区画線の評価で剥離率を利用し最低水準の数値を示したところが重要な点。剥離率とは剥離した部分のパーセントのこと」と続けた。

皆でゼロ災害誓う

河野工務店　安全衛生大会

安全に対する意識高揚を図った

安全スローガンを三唱

受賞者が記念撮影

河野代表

宮本氏（前田工業）が謝辞

大森・河工会会長

堀内講師

㈱河野工務店（東海村、河野武代表取締役）と河工会（大森靖会長）は11月28日、来年度の安全衛生大会を東海文化センターで開催した。同社員や協力会社など約100人が参集。無災害表彰や講演を開きつつ、安全に対する意識高揚を図った。

会の冒頭、河野代表は日頃の協力に感謝の言葉を述べ「安全施工は当然のことだが、年末に向けて事故には十分留意してほしい。これからもお力添えをお願いしたい」とあいさつ。

河工会の大森会長は「物価高騰で厳しい状況にあるが、私たちは品質の高いものをつくり続けることに傾注すべき。これまで以上に安全対策に目を配って参りたい。これからもご協力をお願いしたい」と語った。

続いて同社の河野貴取締役副社長が事故報告とパトロール結果を発表し、今後の事故防止を再確認。

無災害表彰では、河工会の会員２社と社員９人に河野代表から表彰状と記念品を授与。代表して前田工業の宮本博之氏が「これまで以上に精進してまいります」と謝辞。さらに勤続表彰が執り行われた。

健康教育コンサルタントの堀内美佐子講師（ワールド企画）が「こうすれば事故はおきないおこさない!!安全は心と体の健康力で決まる」と題して講話。日々の仕事の合間にエクササイズを取り入れることで事故防止につなげる必要性を説いた。

最後に、同社の中村信樹常務取締役が安全スローガン「ゼロ災害！健康と安全の積み重ね」を参加者と三唱。年末に向けて無事故無災害へ決意を新たにした。

受賞者は次の通り（敬称略）。

【無災害表彰者】
◆河工会会員＝太田装美社、前田工業
◆河野工務店＝大平光一、大部駿太朗
【勤続表彰】
◆勤続20年＝鈴木徳之

電子版　ツイッター
ネット上で最新情報発信中
株式会社日本工業経済新聞社　水戸支局
http://www.nikoukei.co.jp/mito/